あおもり漁遊

代表理事会長 植村正治書

資源有限漁業無限





マダイの大漁で賑う北金ヶ沢漁港 (大戸瀬)

CONTENTS

青森県漁船海難事故防止大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
第11回活力と魅力溢れる漁村づくり青森県大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
漁業・漁村の多面的機能に関する国際シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
第43回青森県漁村青壮年女性団体活動実績発表大会 · · · · · · · · · · · ·	5
第14回青森県水産賞表彰式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
青森県漁業者協議会開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
小型いか釣漁業スルメイカTAC管理委員会開催······	7
県内漁協組合長改選報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
青森県漁連職員新人紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
平成14年度主要魚種・ほたて貝取扱状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
青森県漁連人事異動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
主な水産に関する動き (1~3月)	10
県内漁協紹介(大戸瀬漁協)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11

2003 5

而自然激励调整事故历史大众 月二十四 ラザ青森 る・るブ において、 森県漁 の 去る

ぱ

青森

主催とな 海難防 済 会 水 難 が

IJ 用に対する意識の高揚と啓発を青森県下漁 ており、 故が多く、尊い人命と貴重な財産が失われ として後を絶たず、 を期することを目的に、 業関係者に呼びかけ、 と思われる事故も多いことから、 本県海域における漁船海難事故が依然 救命衣を着用していれば助かった 特に一人乗り漁船の事 漁船海難事故の絶無 青森県漁船海難事 救命衣着

> 人が参加した。 故防止大会を開催し、 青森県下漁業者五百

拶を述べた。 保安部長、 代表しての挨拶を述べ、堀田省吾青森海上 していくことが重要である。」と主催者を 救命衣着用運動を自分のことのように推進 ことで死亡事故にならなかった事例は多い。 植村正治会長が、「救命衣を着用していた 故で亡くなられた方々に対し黙祷を捧げ、 一水産振興課長代読) がそれぞれ来賓の挨 大会では、始めに、これまで漁船海難事 木村守男青森県知事 (奈良岡修

防止策等について」と題し、本年六月一日 ら表彰状が授与された。 組合員三上充氏に対し、 から改正となる船舶職員法等について、 た深浦漁協組合員 続いて、海難事故の救助活動で功績のあっ 次に、青森海上保安部警備救難課救難係 井原隆氏が、 「船舶海難の発生状況と 岩根孝夫氏、 植村正治会長か 尻屋漁協



植村正治会長



奈良岡水産振興課長



堀田青森海保部長

救命衣完全着用に関する決議

青森県は、三方を日本海、津軽海峡、太平洋に囲まれ、 内にはむつ湾を抱えるすばらしい魚介類の生産地であり、 我々漁業者はこれまでその海から多大な恩恵を受けながら 漁業を営んできました。

とりわけ、沿岸海域には約1万人の漁業者がおり、日頃 から「安全第一」を心がけて操業をしておりますが、常に 海難事故と隣り合わせの状況にあり、実際、これまでも多 くの海難事故が発生しております。

その中の我々の仲間が亡くなった事故をみると、救命衣 を着用していれば助かったと思われる事故も多々あり、事 故により突然一家の一員を失った家族の悲しみを思うと、 二度とこのような事故が繰り返されないよう、海に生きる ものであれば誰しもが願うことであります。

近年、青森県内においては、「救命衣着用推進モデル地 区事業」が始まり、すでに22地区が指定されておりますが、 モデル地区においては地区一丸となって救命衣完全着用に 向け取り組まれております。

この取り組みを県内漁業者すべてが学び、自分のため、 家族のため、救命衣完全着用を推し進め、海難事故による 死亡者の根絶に努めなければなりません。

よって、本日の青森県漁船海難事故防止大会の名の下に、 漁業者一人ひとりが海難事故防止を更に自覚し、そこに最 善を尽くすこと、そして、救命衣を漁業者のユニホームと し、その完全着用に努めることをここに決議します。

平成15年3月24日

青森県漁船海難事故防止大会

平内町漁協茂浦支所常任理事 氏が朗読し、 としたとき船主が海中に転落した海難事故. 大会は終了した。 漁船から船主が海中に投げ出された海難事 について、 「昨年十二月四日、 満場

て貝の選別作業を終え、岸壁へ下船しよう 最後に、救命衣完全着用に関する決議を について、それぞれ体験報告を行った。 尻屋漁協組合員 三上充氏が、 東通村尻屋沖でたこ約 致で決議が採択され、 須藤十一郎

泊救難

新副

所長

葛西昭治氏が、「救難所

県内十一ヶ所の救難所を代表して、

小

の活動・

取組みについて」と題し、

百年間

尻屋漁協組合員 三上 充氏

を無事救助した。 直ちに救助に向かい、 故に際し、 合いにおいて、 昨年十一月二十一日、 転覆した同船を発見するや まぐろ釣漁船の海難事 深浦町久六島 船底にいた船主

平内町漁協浦田支所組合員

後藤一徳氏が、

「昨年二月十九日、

平内町浦田漁港でほた

ろ釣漁船が転覆した海難事故」について、

年十一月二十一日、

深浦町久六島沖でまぐ

森長保氏が、「昨

浦漁協代表理事組合長

報告を行った。

海難救助出動事例及び実地訓練につい

更に、

船舶海難事故体験報告として、

深



深浦漁協組合員 岩根孝夫氏

ちに救助に向かい、 昨年十二月四日、 いた船主を無事救助した。 において、 旋回していた同船を発見するや直 たこ釣漁船の海難事故に際 東通村尻屋崎沖合い 海に投げ出されて

「第11回活力と魅力溢れる漁村づくり 青森県大会」 白時開催

カラオケを熱唱し、

最後に、

長年、

を代表して挨拶を述べ、アトラクショ

ノとして県内四地区の代表者九名が

象付け、 力と魅力溢れる漁村づくり青森県大 を深めることを目的に「第十一回活 に広く漁村文化と漁業者の活力を印 者自らが漁村に生きる喜びを再認識 会」を開催した。 大会では、植村正治会長が主催者 その活性化を図るとともに県民 魚食の普及と漁村への理解

会場内は熱気に包まれ惜しみない大 の北見恭子さんの歌謡ショーがあり、 協力されているコロンビアレコード 代表して二団体が郷土芸能を披露し 海難遺児募金にご また、二地区を 大会は盛会のう

ちに終了した。

きな拍手が送られ、

熱唱する北見恭子



小田野沢漁協女性部



る居住環境」「永久就業」の三本柱

「豊かな食文化 (グルメ)」「清澄な

を兼ね備えた漁村づくりのため漁業

活性化対策協議会が主催となり

前で終わり、

午後からは青森県漁村

青森県漁船海難事故防止大会は午

挨拶を述べる植村会長

アトラクションプログラム

カラオケ大会

No.	地区名	歌唱者名		曲名	所属組合
1	日本海	長谷川	照江子	父娘坂 (木田竜子)	深 浦
2	口平海	山本	利 雄	のぼり坂 (北島三郎)	風 合 瀬
3	むつ湾	坂 本	繁 吉	時代屋の恋 (堀内孝夫)	後 潟
4	ひノ湾	工藤	勝久	海・その愛 (加山雄三)	平内町
5		向 井	彰 子	積丹半島 (天童よしみ)	尻 労
6	下 北	相内	道志	北の三代目 (小金沢昇司)	白 糠
7		加藤	兼作	下北の宿 (大河和夫)	白 糠
8	八声	北向	清 吉	おれの人生 (鳥羽一郎)	百石町
9	/\ P	福島	— 雄	おやこ船 (鳥羽一郎)	八戸鮫浦

郷十芸能

	_ 130			
No.	地区名	団 体 名	芸 能 名	所属組合
10	日本海	津軽深浦北前太鼓「風の会」	「轟 (トドロキ)」「雷鳴(ライメイ)」	深 浦
11	下 北	小田野沢漁協女性部	田植え餅つき踊り	小田野沢



津軽深浦北前太鼓「風の会」

漁業・漁村の多面的機能に関する 国際シンポジウム

と主催者を代表しての挨拶を述

木村守男県知事(山口柾義副

が来賓挨拶を述べた。

部の基調講演では、

北海

本県において開催

された。

冒頭、

植村正治全漁連会長は

漁

漁村の多面的機能は新

い研究分野であり、

それぞれ

の

玉

の

情報交換を図りたい。

する国際シンポジウム」

が開

ビルにおいて、

十七の国

地

去る二月十三日、

青森県水産

関係者約百三十人が参加

漁村の多面的機能

に関

rutalkyo International Symposium on Multiple Roles eries and Fishing Communities Aomori, Japan, 13 Fe

挨拶を述べる植村会長

が事例報告を行った。 このほか 漁業協同組合の役割と題 道大学大学院の廣吉勝治教授ほ か三名の方が基調講演を行い 海難防止 博小泊漁協組合長 部 (青森) の各国事例報告では、 における海難救助と 水難救済会理事 (青森県漁 日



事例報告を行う佐藤組合長

業

漁村



シンポジウム参加者

村集落の多用な役割と機能につい (伊勢湾・熊野灘) 国 事例報告がされた。 IÇ (フィリピン、 の漁業および漁 タイ、 日

シンポジウムは閉会した とを広く国際社会にも発信し、 き掛けていくことで合意され 能をよく認識したうえでこの 充実を各国政 の重 討論のまとめとして、 |要な役割 府や国際機関 多面 施

第43回青森県漁村青壮年女性団体 活動実績発表大会開催

去る1月9日、青森市の県民福祉プラザにおいて「第43回青森県漁村青壮年女性団体活動実績発表大会」が県内漁業者関係者ら約400人の出席のもと、開催された。

同大会は、各団体の活動発表を通し、沿岸漁業振興と漁村生活改善へ向けた活動意欲の向上や情報交換を目的として、本年度は六団体が漁業技術と生活改善の二部門で活動の成果を発表した。



審査結果は次のとおり。

審査結果	発 表 課 題	発表者所属及び氏名
優秀賞	ポリドラ (ハリトオシ) 被害対策調査試験	平内町漁業連合会研究会 東田沢支部 田中 哲也
優良賞	自らの手で生きた魚を消費者に ~生き残りをかけ、新境地を開く~	はちのへ漁協小型船部会 活魚協議会 尾崎 幸弘
優良賞	「横浜なまこ」の消費拡大・PRへの取り組み ~資源管理から消費拡大まで~	横浜町漁協青年部・女性部 秋田 京子
優良賞	ウニ駆除によるコンプ漁場の再生 ~よみがえれ 海の「大草原」~	佐井村漁業研究会 田中 勝年
優良賞	シジミ資源保護へ向けて ~ 十三湖の環境把握への取り組み~	十三漁業研究会 秋月 範靖
優秀賞	陸奥湾に生きる漁業者のパートナーとしての挑戦 ~人にやさしいホタテ養殖漁場の環境保全への活動~	野辺地町漁協女性部 野坂ナリ子

また、優秀賞を受賞した漁業技術部門の平内町漁業連合会研究会と生活改善部門の野辺地町漁協女性部は、3月5日、6日に東京都で開催された第8回全国青年・女性漁業者交流大会で発表し、平内町漁業連合会研究会は全漁連会長賞、野辺地町漁協女性部は水産庁長官賞と全漁連会長賞を受賞した。

第14回青森県水産賞表彰式

1月9日の実績発表大会同席上において、平成14年度青森県水産賞として、ほたて養殖技術の確立に努め生産意欲向上、明るい漁村づくりに貢献した平内町の和島行雄さん、コンブ研究の先駆者として後輩の指導育成に貢献した東通村の石谷忠二さん、奥入瀬川のサケ増殖事業に功績のあった十和田市の大江勉さん、環境保全、漁協貯蓄等の運動により地域の活性化および漁業振興に貢献した青森県漁協女性組織協議会の三個人一団体が受賞された。

受

賞

者

(敬省略)

大字東田沢字田沢二十三 二 青森県東津軽郡平内町 大字東田沢字田沢二十三 二





大 (大正十二年八月十五日生) 大 (大正十二年八月十五日生)





******** 青森県漁業者協議会 開催

が方針・方向性を持ち、利益につながるよう一体となって取り組むことで合意した。

平成14年度「青森県漁業者協議会」が、去る3月25日、青森県水産ビルで開催された。今年度の会議内容は、平成13年度からスタートした「資源回復計画」の進捗状況及び各地区における漁業者協議会の概要について説明・協議がなされ、県・県漁連が漁業者に指導し漁業者自ら

なお、各地区の協議会のまとめについて次のとおり。

- (1) むつ湾地区 マダラを対象魚種にするか協議をしたが、北海道との関連があるので今後県に話し合いの場を設けてもらい、その内容により対応する。
- (2) 日本海地区 対象魚種をマガレイに選定。また手法について刺網は操業期間の短縮、定置網・底建網は小型魚 の放流で決定。
- (3) 太平洋地区 対象魚種である沖合性カレイ類の資源回復措置について保護区の設置を決定したことの報告がな された。また新しい対象魚種についての協議では選定をしないこととした。

C 管 なされた。 十五年度の漁獲可能量について説 したい。」 ております。 から平成十四年度の漁獲実績及び 獲報告や管理等につい 正 釣スルメイ 委員長 確 Ţ 三月二十六日、 な採 理委員会が開催され 小型いか釣漁業スルメイカT 捕 (県漁 と挨拶を述べた後、 カ T 量 今後ともよろしく の把握にあたり、 (連会長) AC制度については、 青森県水産ビル てご協 た。 が 小 力を 冒 事 お 日 型 頭 平成 I 頃 漁 務 頂 明 願 l١ に が 局 か 植 Α お 魚種別漁獲可能量

平成15年

第 1 種特定		T A C (トン)			
海洋生物資源		国 管 理 分 (トン)		青森県管理分		
さ ん ま	334,000 (310,000)	さんま漁業	240,000 (230,000)	()		
すけとうだら	315,000 (338,000)	沖合底びき網漁業	177,000 (191,000)	若 干 (若 干)		
ま あ じ	304,000 (352,000)	大中型まき網漁業	130,000 (156,000)	若 干 (若 干)		
まいわし	100,000 (342,000)	大中型まき網漁業	若 干 (181,000)	若 干 (若 干)		
まさば及びごまさば	512,000 (693,000)	大中型まき網漁業	303,000 (420,000)	若 干 (若 干)		
ずわいがに	6,445 (6,775)	沖合底びき網漁業 及びずわいがに漁業	4,482 (4,555)	()		
		沖合底びき網漁業	60,000 (60,000)			
するめいか	530,000	大中型まき網漁業	16,000 (16,000)	若干		
1 2 00 N1 /J.	(530,000)	中型いか釣り漁業	148,000 (148,000)	(若干)		
		小型するめいか釣り漁業 (総トン数5トン以上~30トン未満)	151,000 (151,000)	-		

- 注1) 小型するめいか釣り漁業(国管理分)151,000は可能量120,000に予備分31,000を加算した数字
-)内は平成14年における最終見直し後の配分量 注2) (

その

内青森県の漁獲実績は一万八千ト

に対し実績が七万二千トンで六十%、

漁獲実績では、

漁

獲目標十二万トン

ンで全体の二十五%となっ

ている。

能量は次のとおり

お

平成十五年度、

魚

種

別漁

万トンが目標となってい

る

また、

漁獲可能量は昨年と同じ十二

- 注3) さんま及びずわいがにについては、本県で漁獲される数量が少なく、資源に与える影響が微小 であると判断されることから、国から配分を受けておらず、操業規制及び採捕量の報告の必要 はない。
- 漁獲禁止とする場合には、「0」と数量が明示される。
- 注 5) 管理の対象となる期間は、さんま、まあじ、まいわし、まさば及びごまさばでは平成15年1月 ~12月、すけとうだらでは平成15年4月~平成16年3月、ずわいがにでは平成15年7月~平成 16年6月である。

県内漁協組合長改選報告

(平成15年3月31日現在)

蓬	田	村	H	1	孝	光	(旧)	\longrightarrow	張	間	勇	三	(新)
青	森	市	中	木	岩岩	太郎	(旧)	\longrightarrow	JII	村	春	光	(新)
佐	井	村	親	ΞĒ	常	雄	(旧)	\longrightarrow	田	中	勝	年	(新)
尻		屋	石	i 名	忠	\equiv	(旧)	\longrightarrow	Ш	向		敦	(新)
階		上	坊	(本	源	作	(旧)	→	大	下	義	雄	(新)

青森県漁連職員新人紹介



天 内 一 成

趣味・特技 アウトドア、 釣り

昨年度、県漁連に入会して、 今年度から職員として採用していただきました。知識も経験もまだまだですが、自分の 言動には責任を持ち、一早く 戦力の一人として頑張りたい と思います。ご指導の程宜し くお願いします。



小 形 真 吾

趣味・特技 ボーリング

県漁連に入会して一ヶ月 が経ちました。知識も経験 も不十分ですが、分からな い事は先輩方に聞き、一早 く戦力の一人になれるよう に頑張っていきますので宜 しくお願い致します。

(単位:トン、千円)

	平成14年	丰度(A)	平成13年度(B)		対比A/B			
品名	数量	金 額	数量	金 額	数 量(%)	金 額(%)		
するめいか	22,487	5,498,829	26,442	5,277,794	85	104		
やりいか	2,124	1,884,216	1,122	1,399,989	189	135		
ひらめ	348	454,132	395	468,828	88	97		
131 1)	695	324,569	1,083	366,172	64	89		
まぐろ	245	762,357	272	840,117	90	91		
さ け	3,162	874,575	2,745	767,603	115	114		
たこ	1,942	695,276	1,907	923,721	102	75		
ほたて	94,734	9,800,410	81,170	9,042,570	117	108		

青森県漁連人事異動

1. 昇進・異動 (4月1日付)

氏		<u></u>	, 1 H 13)	新	(旧)
		-	ルハマb ÷ロ	•••	,
藤井	幸	雄		部長 経営改善室室長事務取扱	指導部 部長
斉 菔	春	男		総務課課長 経理・債権管理課課長 兼務	総務部 総務課課長
佐々オ	秀	子	総務部	総務課係長 (会長担当)	総務部 総務課主任 (会長担当)
葛西	光	信	指導部	部長	総務部 次長 総務部 経営改善室室長事務取扱 総務部 経理・債権管理課課長事務取扱
木木	秀	樹	指導部	指導課課長代理	指導部 指導課係長
船棉	幸	尚	指導部	指導課主任	指導部 指導課
田州	4	法	指導部	指導課主任	指導部付 平内町漁協出向
梅日	建	_	指導部付	平内町漁協出向	業務部 ほたて課
JII [] 順	_	業務部	部長	業務部 次長
白月	文	昭		次長 販売課課長事務取扱	事業部 次長 事業部 製氷冷凍工場課課長事務取扱
福士	邦	雄		次長 購買課課長事務取扱	業務部 購買課課長
三津名	适 往	志	業務部	ほたて課課長	事業部 平内加工場工場長
高橋	影 光	雄	業務部	購買課課長代理	業務部 購買課係長
田中	7 和	芳	業務部	販売課課長代理	業務部 販売課係長
山翁	記	則	業務部	ほたて課課長代理	業務部 ほたて課係長
船橋	<u> </u>	浩	業務部	購買課係長	業務部 購買課主任
神	優	裕	業務部	販売課主任	事業部 流通加工課主任
横山	」 公	_	業務部	ほたて課	業務部 販売課 (現地駐在:三厩)
竹田	1 —	茂	業務部	販売課 (現地駐在:三厩)	業務部 販売課
平野	幸	子	業務部	販売課	事業部 流通加工課 事業部 製氷冷凍工場課 兼務
小田桐	光	正	事業部	平内加工場工場長	業務部 ほたて課課長
山 4	-	隆	事業部	製氷冷凍工場課課長	業務部 販売課課長
木立	. 久-	一郎	事業部	流通加工課課長代理 (加工担当)	業務部 販売課課長代理
横。	鈴	子		流通加工課係長 製氷冷凍工場課係長 兼務	業務部 販売課主任
倉 4	嘉	久	事業部	製氷冷凍工場課主任	事業部 製氷冷凍工場課
山卢	康	世	事業部	流通加工課主任	事業部 流通加工課

2. 採用 (平成15年4月1日付)

氏 名	新	現
小 形 真 吾	業務部 販売課	新規採用
天 内 一 成	事業部 流通加工課	新規採用

主放水庫区関する動き(1月~8月)

1月 7日(火) 9日(木) "10日(金) 16日(木)~17日(金) 19日(日)~21目(火) 20日(月) 21日(火) 23日(木) 24日(金) 28日(火) 30日(木) 31日(金)	事項 平成15年ほたて関係者新年会第13回青森県水産賞表彰式 第43回青森県漁村青壮年女性団体活動実績発表大会 青森県水産業改良普及会通常総会 資源管理型漁業情報交換会議 北部日本海小型いか釣漁業協議会合同会議 陸奥湾内漁業研究会長連絡会議 をつ湾漁業青色申告会連合会税務担当者研修会 平成14年度むつ湾アクアフレッシュ協議会 平成14年度むつ湾アクアフレッシュ協議会 漁業者協議会(日本海地区) 全国JFグループ総務担当部課長会議 青森県漁協組織緊急再編対策協議会 EUホタテガイ調査報告会	青青青青福新野青青	易への存在の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の	市市市市県県町市市
2月 3日(月)~5日(水) 5日(水)~7日(金) 12日(水) 13日(木) 14日(金)~15日(土) 17日(月) 20日(木) 24日(月) 25日(火) 26日(水) 28日(金)	事 項 全漁連石油部門職員研修会 むつ湾漁業振興会先進地視察研修 平成14年度水産試験研究成果報告会 漁業・漁村の多面的機能に関する国際シンポジウム WTO交渉日本提案実現代表者集会 ほたて関係組合全体協議会 日韓・日中対策事業検討委員会合同会議 JFマリンバンク青森県本部委員会 青森県定置漁業協会通常総会 ホタテガイ全国推進検討会議 ホタテガイ天然採苗調査に関する協議会	静広青青東青東青青北青	易言。一句,我们是一个人的人,我们不会不会,我们就会不会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会不会,我们就会一个人,我们就会	f . I . I . I . I . I . I . I . I . I .
3月 3日(月) 5日(水)~6日(木) 6日(木) 7日(金) 10日(月) 11日(火) " " 12日(水) 13日(木) 14日(金)~15日(土) 14日(金)~16日(日) 17日(月) 19日(水)~20日(木) 24日(月) " " 25日(火) 27日(木)	事 項 JFグループ事業・組織・経営改革の運動方針に係る部課長会議 第8回全国青年・女性漁業者交流大会 平成14年度養殖・環境保全担当者研修会 漁業経営基盤強化指導事業全国連絡協議会 漁業者協議会(太平洋地区) 漁業者協議会(陸奥湾地区) 青森マリーナ救難所開所式 系統販売事業強化善進委員会 漁納程営基盤強化研修会 青森県漁協役職員研修会 清統経営基盤強化研修会 平成14年度青森県資源管理型漁業推進会議 フグ取扱に関する講習会 第2回日本海・太平洋海域複合的資源管理型漁業促進委員会 購買担当者研修会 青森県沿岸漁業振興協会 青森県沿岸漁業振興協会 青森県漁町利用協議会 ほたて販売担当者研修会 青森県漁船海難事故的。 青森県漁船海難事故れる漁村づくり青森県大会 資源回復計画全体協議会 漁協合併推進対策全国会議	東東東東む青青東青青青青青青	易の京京の森森京森森森森森森森森森森森森京の東京では、東京京京の森森京森森森森森森森森森森森森森森森森森森森森森森森森	都都都都市市市都市市市市市市市

県内漁協職員紹

00



深浦町は、本県の西南部に位置し、世界遺産「白神山地」の北ふもとに広が る総面積315㎞、人口8,900人の漁業と農林業の町です。また、北前船の風待ち 湊として古くから栄えた歴史を持ち、変化に富んだ海岸線美と夕日の美しさが 自慢で「夕日海岸ふかうら」をキャッチフレーズにしている町でもあります。

今回は、県天然記念物で樹齢およそ千年を誇る「北金ヶ沢のイチョウ」を背 景に働いている大戸瀬漁協の皆さんを紹介致します。

- 1. 氏 名
- 2. 担当業務
- 3. 趣味•特技
- 4. 自己 P R



- 1. 福田博明
- 2. 販売課長
- 3. 麻雀、トランプ
- 4. ホタテ課山舘には、 麻雀では絶対敗けま せん。でも酒は、全々 弱いです。



- 1. 福沢欣一
- 2. 信用課長
- 3. 山登り
- 4. 漁協職員ですが、海 より山が好きです



- 1. 兼平範夫 2. 総務課長
- パチンコ、飲む(晩 酌が楽しみ)
- 気が長い方ではない。 頭に白いものが、目 立ってきて、年を感



- 1. 舛谷淑子
- 2. 信用係
- 3. ドライブ(柏まで)
- 4. 今年こそは〇〇エ〇 〇!と言いながら3 日で終わる私…。



- 1. 藤沢 勝
- 2. 庶務係
- 3. 我が子といっしょに 遊ぶこと。
- 4. 私の呼称、親方と呼 ばれています。



- 1. 山本 満 2. 購買課長
- 3. 船釣り。最近健康食品にハマ っている。それでもって酒、 タバコが美味いのである。
- 4. 短所は身長、量(長)所は体重、 頭から足までケアをおこたっ た為平和的日本の中年です。



- 1. 松下和芳
- 2. 販売係
- 3. 映画鑑賞、パチンコ ビールのイッキ飲み
- 4. 前厄で車ぶつけられ、 本厄でお腹痛くなり、 後厄はなんだろう? 体大事にしたいです。



- 1. 小林 豊
- 2. 信用係
- 3. 旅行
- 電気と電話の資格を 持っていますが、経 理の仕事の方が自分 にあっている様な気 がします。



- 1. 米谷修一
- 2. 信用係
- 3. 我が子の散髪
- 4. 神童→アイドル→イ ケメン→ハゲ(私の 呼称变遷)



- 1. 田村啓介
- 2. 販売係
- 3. 音楽鑑賞、読書、睡 眠、手芸
- 4. 性格は、ちょっと暗 いです。真暗です。 ヨロシク!!



- 1. 兼平輝人
- 2. 販売係
- 3. 音楽鑑賞、野球
- 4. 人見知りする性格か な



- 販売係 バドミントン、船釣り 年2回の県漁連・魚 2. エと回い ディンペは、 いつもげっぱです。 かなり明るい性格です。 好きな歌は俵積 うた。



- 1. 桜庭明彦
- 2. 製氷工場係
- 3. ギャンブル一切
- 4. 特別にありません。



- 加藤栄吏子
- 販売係 カタログショッピング ただ今、ダイエットに
- にたっ、アイエフトにはまっ~てまぁ~す。 何kgやせたかはナイショ です。昔の体型にもど るまではいつになるこ とやら…。



- 1. 山下和也
- 2. 販売係
- 3. スポーツetc
- 4. 花嫁ぼしゅ~中でえ ~す!



- 2. 驫木支所長
- 3. なし
- 4. なし



- 1. 小林巨樹
- 2. 販売係
- 3. カラオケ・ものまね
- 4. 人見知りが、はげし いんです。



- 1. 吉田松男
- 2. 田野沢支所長
- 3. ゴルフ
- 4. 最近ちょっと体が重 くなって来た